

第28回 浦賀コミュニティセンター分館特別展

ペリー来航と鳳凰丸

—目指せ!浦賀海防の西洋化—

度重なる異国船来航によって軍艦建造の機運が高まり、ペリー来航を契機にここ浦賀の地で日本初の大型洋式軍艦が建造されました。海防の要衝から幕府海軍の一拠点として変貌を遂げた浦賀、そしてそれに関わった浦賀奉行所の人々についての展示をおこないます。



「御軍艦鳳凰丸図」(石川泰旦氏所蔵、香川県立ミュージアム画像提供)

令和6年

1月27日(土)～2月4日(日)

10:00～17:00(入場は16:30まで)

浦賀コミュニティセンター分館(郷土資料館)

入場
無料

基調講演

「浦賀奉行所と西洋の接点」

1月27日(土) 13:00～14:30(12:30開場)

講師:山本慧氏(浦賀奉行所復元協議会理事)

定員:先着200名

浦賀行政センター 3階

ギャラリートーク

期間中の土日11:00～12:00

定員:なし(申し込み不要)

浦賀コミュニティセンター分館

同時開催 「浦賀引揚船パネル展～戦後浦賀で起きた悲劇～」

※お問い合わせは、浦賀コミュニティセンター分館(郷土資料館)横須賀市浦賀7-2-1 ☎046-842-4121
※駐車場の台数に限りがあります。公共交通機関をご利用ください。